

科目名	博物館実習Ⅱ					単位	1.0
担当教員	安藤 弥						
授業形態	実技・実習	開講期間	集中	配当年次	4	授業番号	9113

●授業のテーマ

学外実習とその事前・事後学習

●到達目標

学芸員としての仕事を行う能力を身につける

●学習内容(授業概要)

実際に学外の博物館で実習を行うことが主な内容で、そのために事前学習を3回程度、事後学習(実習報告)を1回程度、実施する。

実習は夏期に集中して行う予定となるが、そのほかに後期も含めて、年間に4度ほど土曜日午後に博物館見学を行ったり、学内ギャラリー展示で実習作業を行ったりする(事前に指示する)。

●学習内容(授業計画)

1. ガイダンス
2. 実習するにあたってⅠ：実習Ⅱの目的とすること
3. 実習するにあたってⅡ：意識の持ち方
4. 実習するにあたってⅢ：諸注意
5. 学外実習Ⅰ：各実習館の指示に従う
6. 学外実習Ⅱ：各実習館の指示に従う
7. 学外実習Ⅲ：各実習館の指示に従う
8. 学外実習Ⅳ：各実習館の指示に従う
9. 学外実習Ⅴ：各実習館の指示に従う
10. 学外実習Ⅵ：各実習館の指示に従う
11. 学外実習Ⅶ：各実習館の指示に従う
12. 学外実習Ⅷ：各実習館の指示に従う
13. 学外実習Ⅸ：各実習館の指示に従う
14. 学外実習Ⅹ：各実習館の指示に従う
15. 事後学習(実習報告)

●準備学習・事後学習の内容

学外実習館と連絡をとりその指導を受けること、事後にはきちんとレポートを提出すること。

●成績評価方法・基準

実習参加 50%、レポート 50%

●テキスト(必携)

なし

●参考文献／その他

なし

●履修上の注意

掲示板などで指示することもあるのでよく注意すること。実習館とのやりとり等についてはまず各自が責任を持ってやることになり、学務課そして教員は適時、支援します。